

豊田市都心地区公共施設利活用方針検討業務委託プロポーザル 評価基準

採点項目		観点	評価基準	採点
業務経歴等 (150点)	企業の業務実績 (25点)	・過去10年以内の業務実績 (都市計画マスタープラン、商業活性化基本計画、住宅マスタープラン、公共施設等総合管理計画(個別施設計画を含む。)策定又は改定業務、公民連携事業の導入手法検討業務)	・6件以上 ・5件 ・4件 ・3件 ・2件 ・1件	25 20 15 10 5 0
	業務担当者の能力 (75点)	・業務担当責任者としての過去5年以内の業務実績 (都市計画マスタープラン、商業活性化基本計画、住宅マスタープラン、公共施設等総合管理計画(個別施設計画を含む。)策定又は改定業務、公民連携事業の導入手法検討業務)	・3件以上 ・2件 ・1件	45 20 0
		・技術者の過去5年以内の業務実績 (都市計画マスタープラン、商業活性化基本計画、住宅マスタープラン、公共施設等総合管理計画(個別施設計画を含む。)策定又は改定業務、公民連携事業の導入手法検討業務)	・3件以上 ・2件 ・1件 ・0件	15 10 5 0
		・業務担当責任者又は技術者の資格 技術士(総合技術監理部門-都市及び地方計画)又は技術士(建設部門-都市及び地方計画)(技術者に限る。)、認定ファシリティマネージャー又は一級建築士の保持		最大 15点
	価格評価 (50点)	価格点数 = (1 - (提案価格 / 提案限度額)) × 250点 ※50点を上限 小数点以下は四捨五入		50
業務担当者の実績 (5点×5人=25点)	業務担当者の実績 (5点)	・公共施設等再編業務又は公民連携事業の導入手法検討業務(評価対象業務という。)実績及び成果(主たる業務1件) ※本業務の履行に有効な機能再編又は事業手法選定に係る知見等を有しているか	・評価対象業務結果に基づき、公共施設再編、公民連携事業の事業が進捗している。	5
			・評価対象業務実績において、比較・検証等により、具体的な再編事業、事業手法の選定が確認できる。	4
			・評価対象業務実績において、再編事業、事業手法の方向性等が確認できる。	3
			・評価対象業務実績において、再編事業、事業手法の選定等に係る課題整理等が確認できる	2
			・上記以外	1
業務実施計画等 (65点×5人=325点)	業務実施方針 (5点)	・本市の特性及び本業務に関する理解度は十分か	特に優れている 優れている 普通 不十分	5 3 1 0
	利活用の方向性(案)の整理 (12点)	・本業務の実施に当たり、都心地区の現状把握及び課題の分析方法が具体的に示され、有効であるか。 ・利活用の方向性(案)の取りまとめ内容(項目)等が具体的に示されており、今後の取組に効果的かつ戦略的な提案となっているか	特に優れている 優れている 普通 やや不十分 不十分	12 9 6 3 0
	利活用手法の作成体制 (28点)	・利活用手法の作成において協力を得る事業者(以下「協力事業者」という。)の選定の方針が明確かつ本業務の履行に対し適切か。 ・提案者のネットワーク力を生かし、協力事業者(候補)が具体的に示され、かつ実施体制の確実性が確認できるか ・協力事業者(候補)は、本業務の履行に対し、十分な実績を有し、かつ有効な知見を有しているか。	特に優れている 優れている 普通 やや不十分 不十分	16 12 8 4 0
	利活用方針(案)の取りまとめ (12点)	・都心の賑わい創出に向けた利活用方針(案)の取りまとめに向け、評価基準や手順等、適切な評価・検証手法が提案されているか。	特に優れている 優れている 普通 やや不十分 不十分	12 9 6 3 0
	工程計画 (3点)	・実現性が高く、また、効果的かつ円滑に業務を遂行する工程計画となっているか	優れている 普通 不十分	3 1 0
取組意欲 (5点)		・業務への積極的な提案・意見がなされているか ・質疑に対する回答が明瞭で、かつ、業務に対し前向きな姿勢がみられるか	特に優れている 優れている 普通 不十分	5 3 1 0